

要配慮者にやさしいまちづくりを

高齢者や障がいがある方などいわゆる要配慮者は、大規模な災害が発生したときに被害を受けやすく、地域の皆さまの支援が必要となります。こうした要配慮者を災害から守るために、地域で協力し合いながら支援していきましょう。

要配慮者ってどんな人

- ① 危険を察知出来ない（しにくい）人
- ② 危険であることを理解・判断出来ない（しにくい）人
- ③ 危険に対して適切な行動がとれない（時間がかかる）人



日ごろからできる災害への備え

災害時に、要配慮者の安否確認や避難誘導をするためには、日ごろから地域の人たちと要配慮者が交流し、協力して支援体制をつくる必要があります。お互いの交流を深めるために必要なことを知っておきましょう。

地域の皆さんに期待されること

① 要配慮者の把握（共有）

- 地域には、災害時に配慮が必要な方がお住まいです。本人の意思やプライバシーに配慮しながら、自治会や自主防災組織、消防団で要配慮者に対して、隣近所の範囲でどのような助け合いができるかを話し合っておきましょう。



② 支援方法の確認

- 災害が起きたときの安否確認や避難支援などの役割分担を決めておきましょう。
- 災害が起きたときに誰が対応できるかわからないため、複数の人が手助けできる体制をつくっておきましょう。
- 自治会や自主防災組織などが、災害時の要配慮者の防災対策に取り組んでいることを、地域の人や高齢者や障がいのある人に知らせておきましょう。

③ 防災訓練への参加

- 要配慮者と一緒に避難経路や避難所が確認でき、また避難時の要配慮者のニーズを知ることができます。お互いに声をかけ合って参加しましょう。
- 災害が起きたときに、支援者側も冷静な対応ができるよう、定期的に防災訓練を実施することが大切です。



要配慮者自身で備えておくこと

① 状況を知らせる

- 日ごろから隣近所や地域の人とあいさつを交わしたり、地域活動にも参加するなどし、地域の人と交流を深めましょう。
- 自治会や自主防災組織の方に、自身の状況を尋ねられた場合は、どのような不安があるかなどをきちんと伝えるようにしましょう。

② 避難計画の作成

- 誰とどこへどのように避難するかなど、事前に家族で確認し避難の計画をたてておくことが重要です。
- 自身の状況に応じて必要となる持出品を準備しておきましょう。
- かかりつけの医療機関の連絡先なども併せて確認しておきましょう。

③ 防災訓練への参加

- 防災訓練にも積極的に参加し、避難所や避難の方法について確認しておきましょう。
- 災害時にどのような支援が必要となるのかを、訓練を通して自ら確認し、地域の人にも理解してもらいましょう。

要配慮者の支援を行う際は



- ① 自身の安全が確保されていることが前提です。まずは、自身や家族の安全を固めたうえで、無理のない範囲で支援を行いましょう。
- ② 要配慮者を安心させるため、声をかけて災害の状況を的確に伝えましょう。
- ③ 非常時だからこそ、不安な状況におかれている人の気持ちを思い、温かい気持ちで接しましょう。

要配慮者の状態に合わせた支援

高齢者や傷病者

- 複数の人で対応する。
- 緊急のときはおぶって避難する。



耳が不自由な人

- 口を大きく動かし、はっきりと話す。
- 身ぶりや筆談などで正確な情報を伝える。



外国人

- 身ぶり手ぶりで話しかけ、孤立させないようにする。



※多言語通訳サービスについてはP.17参照

妊産婦・小さな子どもがいる人

- どのような手助けが必要か、まず聞いてみる。
- 乳幼児を連れた人や妊産婦を見かけたら付き添うよう心がける。

情報伝達のポイント

- 簡潔でわかりやすい言葉で
- 耳の聞こえにくい人や高齢者、外国人に対しては、大きな声で、ゆっくり、はっきりと
- 口頭で伝えるだけでなく、メモなどの文書でも
- 文字による伝達は、大きな文字で、ひらがなを多く使う



要配慮者を支援するときの心得

- ① 相手を尊重する
援助だからといって、何でも押し付けをせず、相手の立場を尊重しましょう。
- ② コミュニケーションをとる
相手の希望にそうができるように、密なコミュニケーションをとることを心がけましょう。
- ③ 笑顔で接する
笑顔は安心につながり、不安な気持ちを取り除きます。
- ④ プライバシーを守る
相手の立場を尊重し、要配慮者の秘密は絶対に守りましょう。
- ⑤ 出来ない支援や無理な約束はしない
無理な約束などをしないようにしましょう。事故などにつながります。
- ⑥ 医療行為はしない
骨折の手当てや止血、要配慮者からの指示に従って援助する服薬を除き、薬を飲ませるなどの医療行為はしないように。医師などの専門家に相談しましょう。